

Takiguchi Shuzo and Kano Mitsuo : Semiotics of the Storm Petrel The Encounter, Correspondence and Creation of a Poet and an Artist

瀧口修造 / 加納光於 《海燕のセミオティク》 2019
詩人と画家の出会い 交流創造



加納光於《蕎麦塗り》Elements No.11 1977年

2019年11月1日(金) - 12月25日(水)

開館時間 9:30-18:00 (入館は17:30まで)

前期:11月1日(金) - 11月26日(火)

後期:11月28日(木) - 12月25日(水)

※会期中、一部作品の展示替えを行います。

休館日: 毎週水曜日(ただし12月25日は開館)、11月5日(火)

November 1-December 25, 2019

Opening Hours: 9:30AM-6:00PM (Last admission is 5:30PM)

Exhibition Closed: November 5,6,13,20,27 December 4,11,18

主催: 富山県美術館、北日本新聞社、富山テレビ放送

企画協力: ギャラリー東京ユマニテ

Organized by Toyama Prefectural Museum of Art and Design, THE KITANIPPON SHIMBUN, Toyama Television Broadcasting Co.,ltd. In Collaboration with Galerie Tokyo Humanité.

富山県美術館 〒930-0806 富山市本場町3-20 Tel 076-431-2711

Toyama Prefectural Museum of Art and Design

3-20 Kiba-machi, Toyama City, Toyama, 930-0806 Tel +81-76-431-2711



瀧口修造《私の心臓は時を刻む》より《マチアス・グリュエネガルトの幽霊》20点組の1点 1962年 当館蔵

本展覧会はbeyond2020プログラムの認証を受けています。



富山県美術館
アート&デザイン

Takiguchi Shuzo and Kano Mitsuo : Semiotics of the Storm Petrel 瀧口修造 / 加納光於 《海燕のセミオティク》 2019

詩人と画家の 出会い 交流 創造 The Encounter, Correspondence and Creation of a Poet and an Artist

瀧口修造(1903-1979)は、戦前から戦後にかけて美術評論の分野でも活躍した、富山県出身の詩人です。多くの美術家たちと親交を結んだ瀧口は、中でも加納光於(1933年生まれ)とは、30歳の年の差ながら四半世紀にわたる創造的な交流を持ったことが知られています。

加納光於は、1950年代から独創的な版画作品により国内外で高く評価されてきた、戦後を代表する美術家の一人です。常に新しい挑戦を続けてきた加納は、80年代以降には色彩溢れる絵画作品に力を注ぎますが、瀧口亡き後も、その眼差しを意識し続けてきたと言います。

本展では、初期から近年までの加納の代表的な作品を紹介するとともに、瀧口と加納の共同制作作品や、交流を示す資料を合わせて展示し、強く共鳴しあった二人の精神と創造に光を当てます。



加納光於《イブノス》1960年



瀧口修造 加納光於宛書簡 1963年



加納光於《S.T-その掌形に沿って》1972年
当館蔵(瀧口修造コレクション)



加納光於《色身-未だ扱ぬ波頭よ》I 1992年 埼玉県立近代美術館蔵



加納光於個展会場の瀧口修造 1960年
慶應義塾大学アート・センター蔵

本展の見どころ

- ① 瀧口修造と加納光於、両氏の交流の軌跡を豊富な作品と資料で紹介
- ② 最初期の版画集《植物》(1955年)から最新作《海燕のセミオティク》(2018年)まで、加納光於の代表作を展示
- ③ 瀧口修造《私の心臓は時を刻む》(1962年)全100点展示

会期 2019年11月1日(金)-12月25日(水)
前期 11月1日(金)-11月26日(火) 後期 11月28日(木)-12月25日(水)
※会期中、一部作品の展示替えを行います。

開館時間 9:30-18:00 (入館は17:30まで)

休館日 毎週水曜日(ただし12月25日は開館)、11月5日(火)

会場 富山県美術館 展示室3・4

観覧料 Admission fee	一般 Adults	¥ 900(700)
	大学生 College students	¥ 450(350)
	高校生以下 High school students or younger	無料 Free
	一般前売り Advance tickets	¥ 700

() = 20名以上の団体料金 Fee for group tickets

- ※企画展入場当日に限りコレクション展もご覧いただけます。
- ※各種手帳をお持ちの障がい者の方および付添者1名の観覧は無料です。
- ※学校観覧、社会教育活動としての児童・生徒の引率者は無料です。
- ※「リピーター割」や「クマ割」を実施中。詳細については、ホームページをご覧ください。

〔前売券販売所〕※2019年10月31日まで販売 富山県美術館、富山県水墨美術館、アーツナビ

主催 富山県美術館、北日本新聞社、富山テレビ放送

Access アクセス

- JR富山駅新幹線 改札口(富山駅南口) から…
徒歩 約17分/タクシー 約10分/バス 7番のりばより乗車「富山県美術館」下車すぐ
- あいの風とやま鉄道 改札口(富山駅北口) から…
徒歩 約15分/タクシー 約3分/バス 1番のりばより乗車「富山県美術館」下車すぐ
- 富山空港から…タクシー・車 約20分(渋滞なし) ※約9km
- 北陸自動車道から…富山L.C.から国道41号経由 約15分(渋滞なし)

美術館の駐車場敷 (8:00-22:30) は限りがあり、土日は混雑が予想されます。お越しの際はなるべく公共交通機関をご利用いただくか、満車の際は恐れ入りますが周辺駐車場をご利用ください。

富山県美術館
Toyama Prefectural Museum of Art and Design

〒930-0806 富山県本場町 3-20
3-20 Kiba-machi, Toyama City, Toyama, 930-0806, Japan
Tel.076-431-2711 Fax.076-431-2712 <http://tad-toyama.jp>

Event 会期中のイベント

加納光於氏によるアーティスト・トーク

〈聞き手〉岩崎美弥子氏(詩人・瀧口研究)
〈日時〉2019年11月2日(土) 11:00-(約60分)
〈会場〉3階ホール
〈定員〉100名(当日先着順・聴講無料)

林浩平氏講演会

〈講師〉林浩平(詩人)
〈演題〉「詩人 加納光於 - 稲妻捕りの詩学」
〈日時〉2019年12月7日(土) 14:00-(約90分)
〈会場〉3階ホール
〈定員〉100名(当日先着順・聴講無料)

担当学芸員によるギャラリー・トーク

学芸員が展示の見どころをお話しします。
〈日時〉11月9日(土)、16日(土)、23日(土)、30日(土)、
12月14日(土)、21日(土)
各日14:00-(約30分)
〈会場〉展示室3・4 ※会場入り口にお集まりください。

